

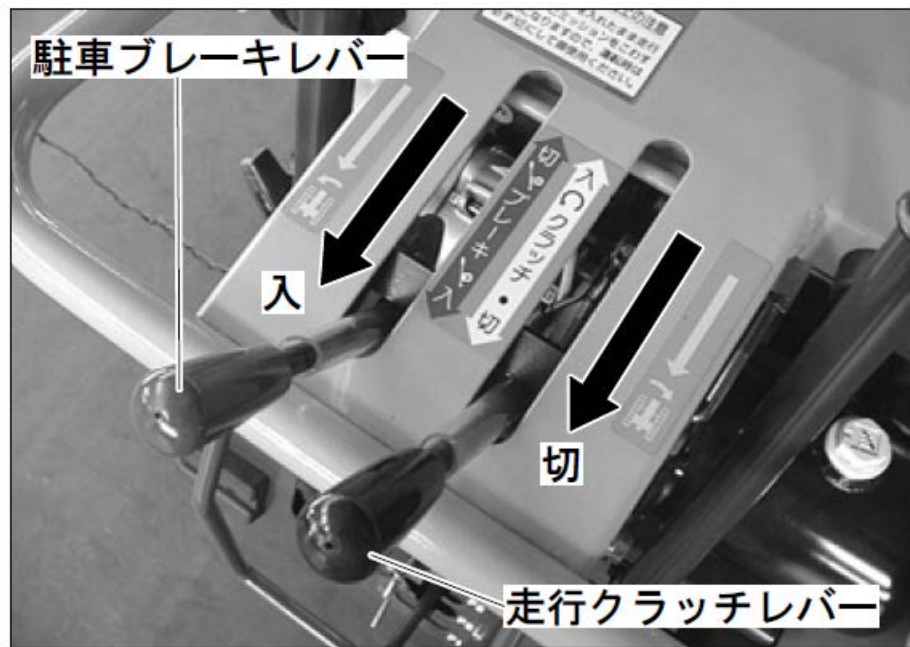
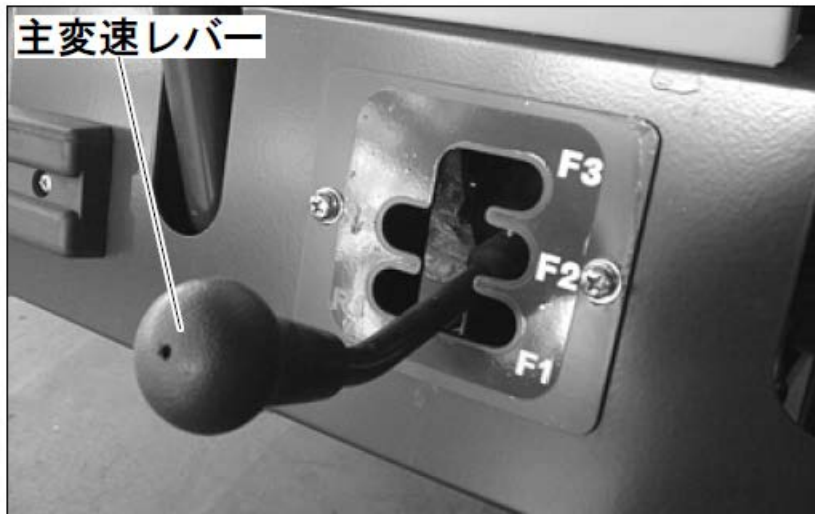


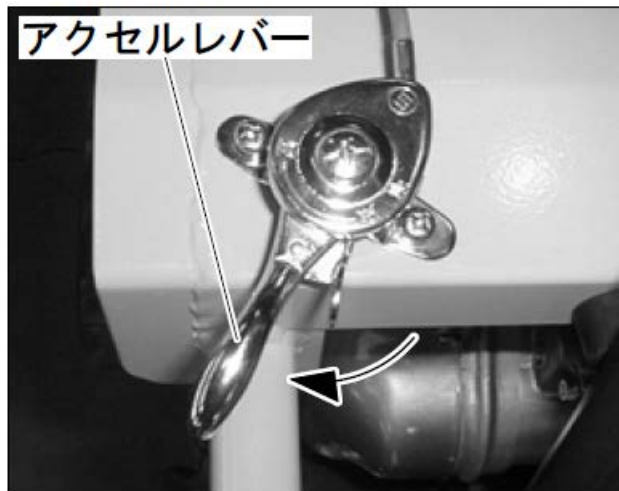
- ① 駐車ブレーキレバーを『入』（）の位置に、走行クラッチレバーを『切』（）の位置にします。



②主変速レバーを『中立』（ギヤが入っていない状態）の位置にします。



③アクセルレバーを『高』の位置にします。



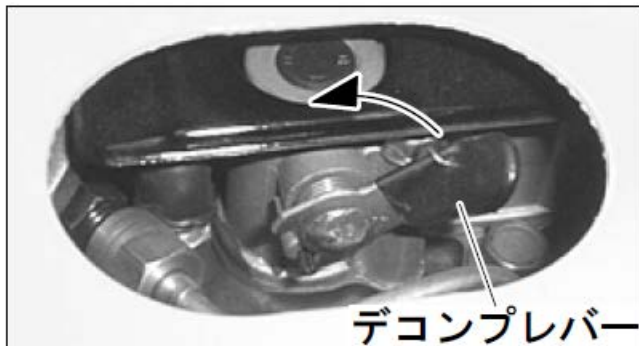
- ④スタータスイッチにキーを差し込み、キーを右に回して『ON』の位置にします。



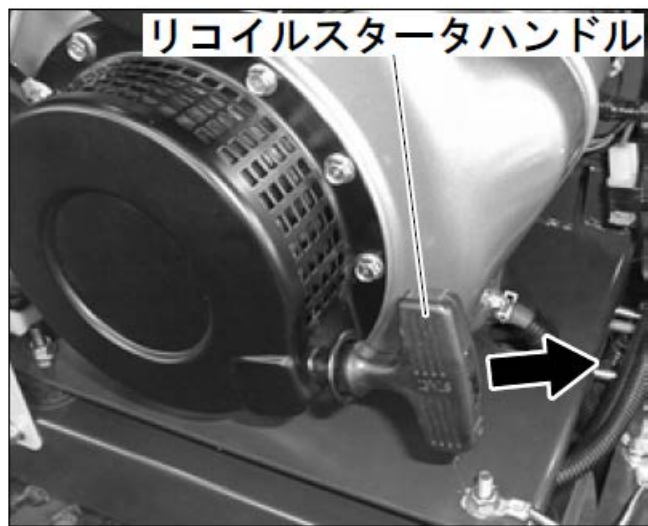
- ⑤リコイルスタータハンドルをゆっくりと引きます。ロープが重たくなったら圧縮位置ですので、引くのをやめてリコイルスタータハンドルをゆっくりと元に戻します。

⑥デコンプレバーを上げます。(減圧)

※手を放してもデコンプレバーが戻らないことを確認してください。もしデコンプレバーが戻ってしまうときは、⑤の操作を再度おこなってください。




- ⑦リコイルスタータハンドルを両手でしっかりと握り、勢いよく長めに（1.2m以上）引きます。（デコンプレバーは自動的に戻ります）
- ※エンジンが始動しなかったときは、⑤からの操作を繰り返してください。



⑧エンジン始動後は、アクセルレバーを『低』と『高』の間の位置にして、5分間暖気運転をしてください。



## 注 意

エンジンの暖気運転中は、必ず駐車ブレーキレバーを『入』（）の位置にしてください。怠ると、本機が動きだすおそれがあります。